

日本口蓋裂学会認定師（形成外科分野）のご案内

日本口蓋裂学会 理事長 上田 晃一
認定師制度委員（形成外科分野）
奥本 隆行

日本口蓋裂学会は、最も頻度が高い先天異常疾患である口唇裂・口蓋裂について臨床学術両面でその治療を探求する学会として、1977年に設立され、本邦では珍しく多くの診療部門の方々より学会運営を行う体系をとっております。本学会では国民の理解を広く得られる口唇裂・口蓋裂治療を推進することを目指した認定制度の設立を2019年度より開始いたしました。認定師制度は本学会の特徴を表し、認定師（正式名称は口唇裂・口蓋裂認定師）は口腔外科部門、形成外科部門、矯正歯科部門、音声言語部門、耳鼻咽喉科部門、小児歯科部門、歯科補綴部門、その他の歯科部門とそれぞれの専門分野で認定させていただいております。これまで、形成外科部門では44名の先生方に取得していただき各所でご活躍いただいております。しかしながら、口唇裂・口蓋裂の診療を希望し受診される機会が少ない形成外科の施設数から考えるとその数は決して十分ではないと痛感しております。そのため、日本形成外科学会の会員の先生方には本制度をご理解いただき、ぜひ我が国での口唇口蓋裂治療の発展に参画いただきたく、認定師制度をご案内させていただきます。

口唇裂・口蓋裂認定師（形成外科分野） 申請要件概略

- ・日本口蓋裂学会 会員歴 5年以上
- ・日本形成外科学会専門医あるいは機構専門医取得者
- ・口蓋裂治療従事期間 5年以上（診療従事証明のみ必要）
- ・執刀症例報告 重点症例3例 報告症例5例
- ・学術活動（口蓋裂に関わる論文、発表など）
- ・認定師単位取得セミナー* 参加 2回（2年分）（*学術集会で開催されます）

その他の条件もいくつか必要となりますので詳細は最新の学会HPでご確認ください。

なお、審査は書類での審査のみとなります。

ご不明なことがあれば、学会事務局にお問い合わせください。

今後、専門医制度の拡充から医療界はより専門性に特化する傾向がありますが、これまで口唇裂・口蓋裂の診療機会をお持ちの先生方はぜひ認定師をご取得いただき、口蓋裂患者へのより良い医療の提供にご参加いただければと思っております。

日本口蓋裂学会事務局
認定師HP <https://square.umin.ac.jp/JCLP/certification/>